

東日本大震災対策・支援本部会議および原子力災害特別会議[4 2]

日時：平成23年5月13日（金）

15時15分～

場所：県庁10階 防災センター

次 第

1 開 会

2 議 題

- (1) 被災県の対策本部への職員派遣について
- (2) 交通部関係手数料の免除措置について
- (3) 被災者支援について

東日本大震災に伴う交通部関係手数料の免除措置について

1 概要

平成23年3月11日に発生した東日本大震災に係る被災者の生活を支援するため、生活復興に向け必要となる交通部関係の手数料を全額免除することとしたもの。

2 根拠規程

福井県公安委員会等手数料徴収条例

・第6条第1項（手数料免除）

災害その他の理由により手数料を納付させることが適当でないと認めるとき。

・第7条（手数料の不還付）

既に納付した手数料は、還付しない。ただし、知事が特に必要があると認めるときは、この限りでない。

3 免除対象期間

平成23年3月11日から平成23年8月31日までの間

〔期間設定理由〕

平成23年東北地方太平洋沖地震による災害についての特定非常災害及びこれに対し適用すべき措置の指定に関する政令（平成23年政令第19号）による特定権利利益に係る満了日（平成23年8月31日）に合わせ設定。

4 免除対象者

- (1) 平成23年東北地方太平洋沖地震にかかる災害救助法（昭和22年法律第118号）の適用を受けた地域で被災した者。
- (2) 特定非常災害の被害者の権利利益の保全等を図るための特別措置に関する法律による国家公安委員会告示第10号に規定された地域で被災した者。

5 免除対象手数料

(1) 運転免許証再交付関係

東日本大震災により被災し、免許証を汚損、紛失等をした者の運転免許証に係るもの。

ア 免許証再交付手数料（第一種又は第二種運転免許） 3,650円

イ 免許証再交付手数料（仮運転免許） 1,200円

(2) 自動車保管場所証明関係

東日本大震災により被災した者が、所有（使用）又は所有（使用）しようとする自動車に係るもの。

ア 保管場所証明書交付手数料 2,100円

イ 保管場所標章交付手数料 500円

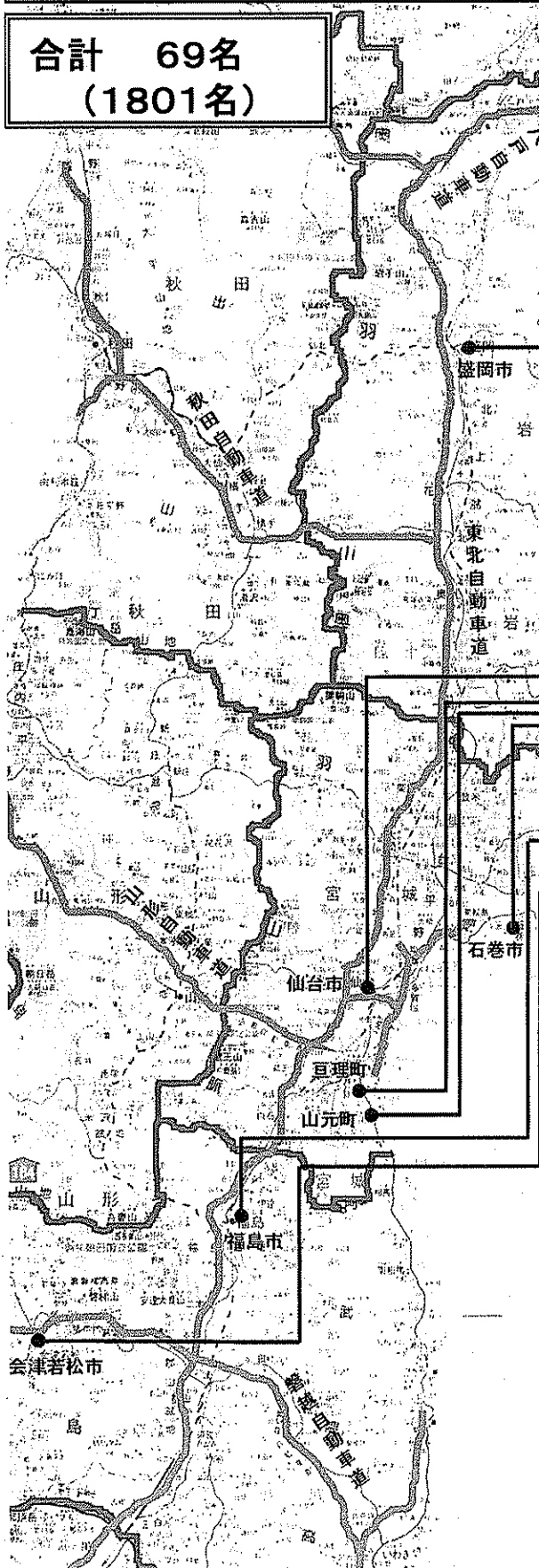
ウ 保管場所標章再交付手数料 500円

6 取扱要領

- (1) 申請受理に際しては、通常の申請に必要な書類に「手数料免除申請書」及び「り災証明書」又は「被災証明書」を添付させる。
- (2) 「り災証明書」又は「被災証明書」の発行を受けることが出来ない者は「てん末書」により、り災事実を確認する。
- (3) 免除対象者から既に手数料を徴収している場合は、「手数料還付申請書」及び「り災証明書」又は「被災証明書」等の必要書類を提出させ、手数料還付手続きを行う。

派遣活動状況(H23.5.13 7:30現在)

合計 69名
(1801名)



岩手県 35名(994)

県安全環境部⑮ 2名
岩手県災害対策本部 5/11～
災害ボランティア 29 6名、〃 同行県職員 29 2名
陸前高田市 5/11～
災害ボランティア 30 6名、〃 同行県職員 30 2名
陸前高田市 5/13～
災害ボランティア 31 11名
陸前高田市 5/13～
県警地域部隊④ 6名
大船渡署管内 5/6～

宮城県 28名(612)

県安全環境部⑮ 2名
宮城県災害対策本部 5/11～
県救護班 28 (県立病院) 4名
亘理町 5/12～
県健康相談班⑭(健康福祉C、越前市、高浜町) 5名
山元町 5/10～
県警広域緊急援助隊(交通)⑦ 8名
石巻市 5/11～
介護サービス班④ 7名
気仙沼市 5/13～
福井県薬剤師会⑥ 2名
石巻市、女川町 5/12～

福島県 6名(195)

県安全環境部他⑮ 2名
福島県災害対策本部 5/11～
県心のケアチーム⑧ 4名
会津若松市 5/11～

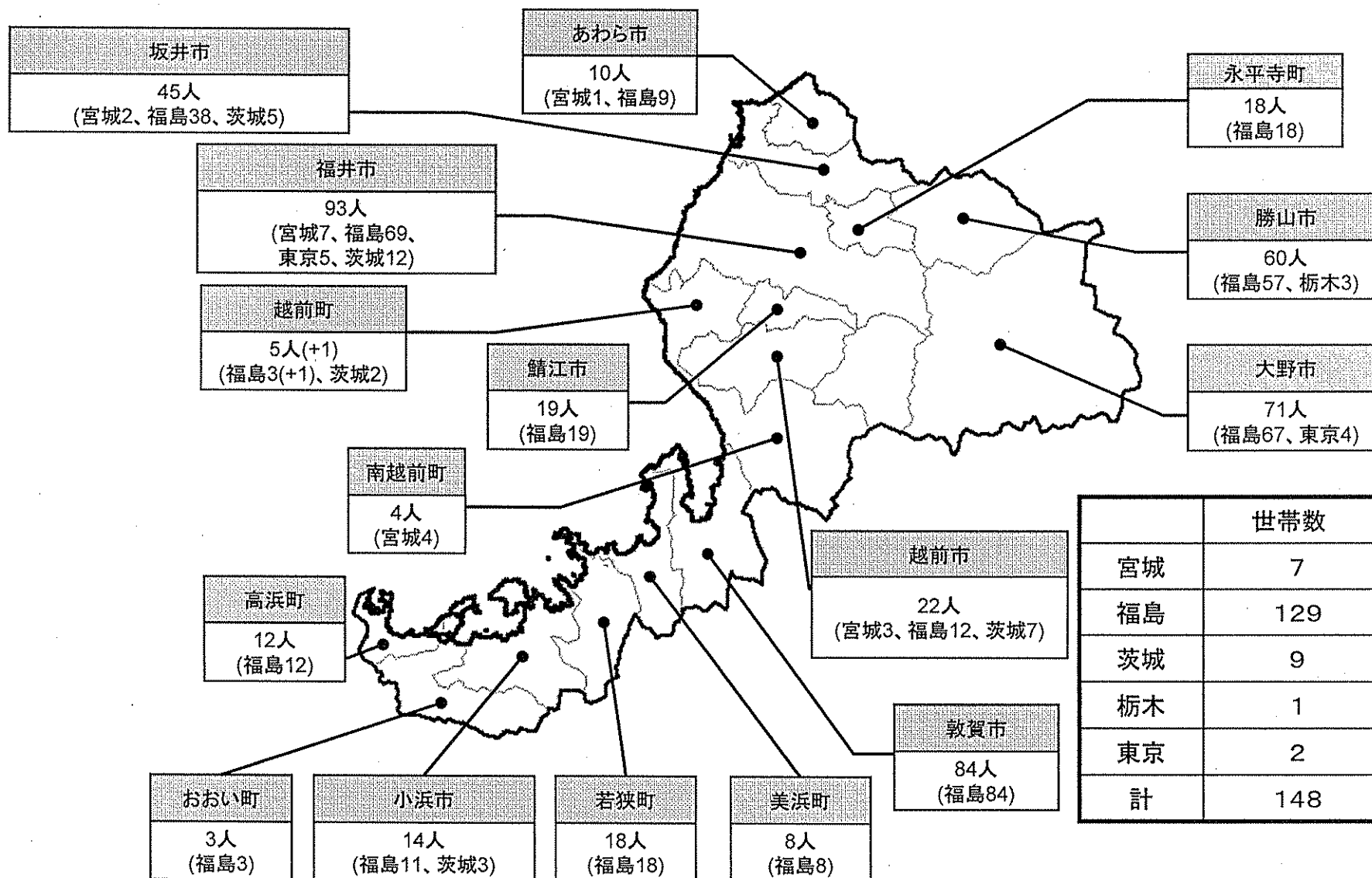
これまでの活動実績(本日の活動者数を含む)

県名	活動内容	活動者数	活動内容	活動者数
岩手県	県安全環境部	(30名)	県警広域緊急援助隊(刑事)	(30名)
	県ボランティア先遣隊	(12名)	県警地域部隊	(24名)
	災害ボランティア	(287名)	日赤救護班	(72名)
	〃 同行県職員	(43名)	福井市給水車(4t)	(24名)
	緊急消防援助隊	(327名)	越前市給水車(2t)	(12名)
	〃 同行県職員	(4名)	鎌江市給水車(2t)	(12名)
	県警整備部隊	(61名)	勝山市介護支援チーム	(56名)
				計 994名
宮城県	県安全環境部	(33名)	日赤救護班	(29名)
	県ボランティア先遣隊	(6名)	県健康相談班	(65名)
	災害ボランティア	(43名)	介護サービス班	(30名)
	〃 同行県職員等	(4名)	県警広域緊急援助隊(整備)	(25名)
	県救護班	(146名)	県警整備部隊	(97名)
	県心のケアチーム	(10名)	県警広域緊急援助隊(交通)	(66名)
	〃 同行県職員	(4名)	下水道被害調査(福井市)	(4名)
	子どもの心のケアチーム	(3名)	(社)福井県薬剤師会	(12名)
	DMAT	(18名)	県事務職員(市業務支援)	(3名)
			越前市災害ボランティア	(14名)
				計 612名
福島県	県安全環境部他	(37名)	県スクリーニング班	(15名)
	県環境放射線モニタリング班	(8名)	福井県医師会救護班(JMAT)	(5名)
	県防災ヘリ	(16名)	福井県済生会病院支援班	(7名)
	県警整備部隊	(49名)	県心のケアチーム	(24名)
	DMAT	(17名)	県警広域緊急援助隊(交通)	(17名)
				計 195名
合 計		1801名		

※()の数字は派遣延べ人数、○の数字は派遣回数

避難者受入れ人数

平成23年5月13日9:00現在



	世帯数	人数(人)
宮城	7	17
福島	129	428(+1)
茨城	9	29
栃木	1	3
東京	2	9
計	148	486(+1)